

世界女子テニスツアーのしくみと 福岡国際女子テニス2018

世界女子テニスツアーは、WTA (Women's Tennis Association) という組織によって管理、運営されています。「WTA ツアー・ランキング」は、毎週発表されるランキングで、各大会のエントリー及びシード順位は、このランキングをベースに決定されます。計算方法は、過去一年分出場大会での勝ち上がりに応じた Round Points の合計です。勝ち上がって回戦を勝ち上がるにつれ高いポイントが与えられ、ランキングが上位になれば賞金額が大きく、獲得ポイントの高い大会に出場することができます。

頂点を決めるグランドスラム(全豪・全仏・全英・全米)は年4大会、今年WTAプレミアは24大会、WTAインターナショナルは32大会開催される予定で、1月から10月の間、トップクラスの選手達が世界を舞台に闘いを繰り広げています。

「ITF女子サーキット」はWTAツアーの下部ツアーとして、賞金総額\$15,000、\$25,000、\$60,000、\$80,000、\$100,000のトーナメントで構成され、昨年は世界各国で合計573大会開催されました。管轄はITF(国際テニス連盟)で、世界ランク対象のWTAツアー・ポイントが獲得できます。大会の大きさによって各ラウンドのランキングポイントや賞金が設定されており、\$15,000大会は最初のランキングを獲得できるエントリーレベルのトーナメントで、通常はジュニアや学生選手が多く出場します。

「福岡国際女子テニス2018」はITF女子サーキットの\$60,000大会として、100位代以下の選手が多くエントリーし、グランドスラム、WTAツアーを目標にする世界中を転戦する選手達が集い、ランキングポイント獲得を目指し競いあう大会となっています。

